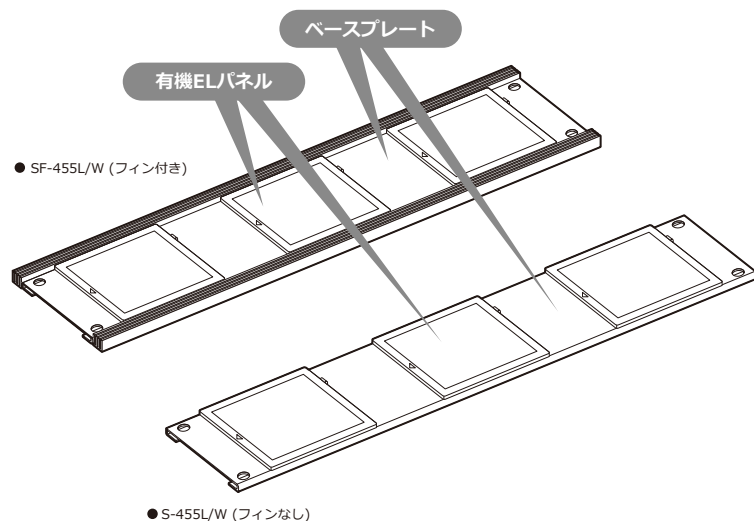


施工時に必要なもの



本製品



付属品

種類	型番	長さ[m]	形状
電源ハーネス	LZ-J4C3	0.5	
	LZ-U4L	0.5	
変換ハーネス (Sシリーズ)	LZ-U2B	0.47	
連結ハーネス (Sシリーズ)	LZ-U202A-10	0.22	
	LZ-U303A-10	0.32	
	LZ-U455A-10	0.47	
延長ハーネス	LZ-U3A3	1.0	
	LZ-U3B3	3.0	
	LZ-U3C3	5.0	
	LZ-U3D3	10.0	
ジョイントハーネス	LZ-U5A3	0.2	

電源装置一覧

本体の種類、連結数に応じて、適切な電源装置を器具本体と共にご購入ください。
仕様詳細は、各電源装置の取扱説明書をご参照ください。

型番	製造メーカー型番	最大出力	出力電圧	接続できる最大有機ELパネル数※1
LZ-P03	KLVS224050H (株式会社共進電機製作所製)※2	120W	24V	27
LZ-P04	LPSOL-030-24-ND-I (株式会社Luci社製)※3	30W	24V	6
LZ-P05	LPSOL-075-24-ND-I (株式会社Luci社製)※3	75W	24V	15
LZ-P06	LPSOL-145-24-ND-I (株式会社Luci社製)※3	124W	24V	27

※1 ベースプレートの種類により、1つのベースプレートに接続される有機ELパネルの数は異なります。

※2 以降は「共進社製」とする。

※3 以降は「Luci社製」とする。

ご用意いただく物

次の部品・部材はお客様にてご用意ください。

製品	仕様	数量
ベースプレート用固定ネジ (必ずご用意ください)	・ネジ径：φ3.5 ～ 4.0mm ・ネジ種／ネジ長：取り付ける面の材質・厚みに対して、本製品重量（約1.37kg：SF-910-9L/Wの場合。電線重量含まず）の取り付けに十分耐えられる適切なものを選定ください。（最小ネジ長：15mm）	1ベースプレート 4本、または6本※3
電源スイッチ※1	・適切に電源の断続を行うことができる仕様のスイッチを選定ください。	必要数
電源装置のAC INに 接続するケーブル (必ずご用意ください)	・システムに適切なものをご用意ください。	必要数
調光器※2	・JISC8120 PWM調光方式に適合した調光器を選定してください。	必要数
調光インターフェース用固定ネジ (使用する場合は必ずご用意ください)※2	・ネジ径：φ3～φ3.5mm ・ネジ長：ネジ種、ネジ長は取り付ける面の材質・厚みに応じて、本製品重量（約33g 電線重量含まず）の取り付けに十分耐えられる適切なものを選定ください	必要数

※1 必要に応じて用意してください。

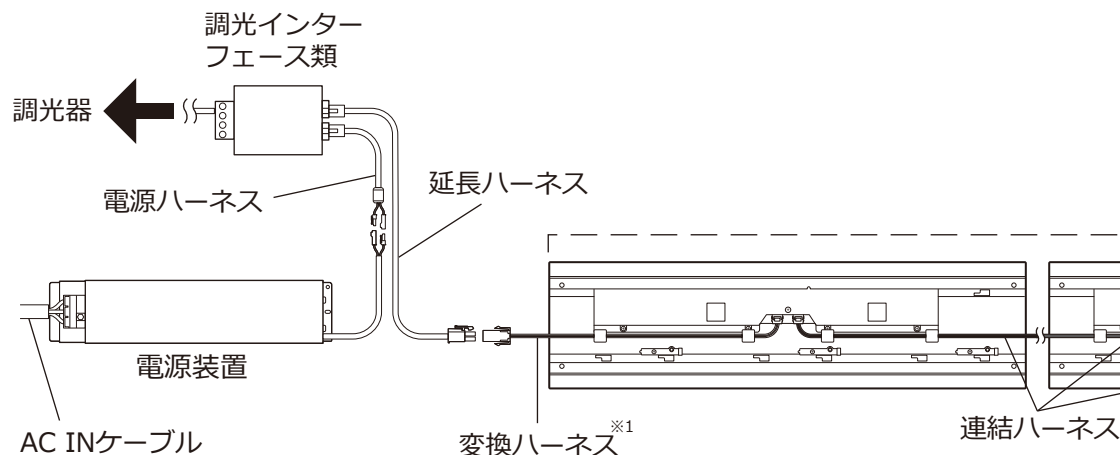
※2 調光を行わない場合は不要です。

※3 型番によって変わります。

システム展開図

調光ありの場合

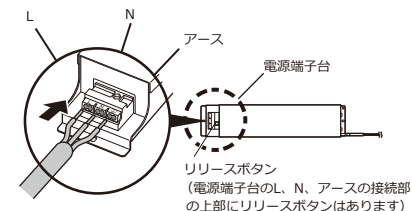
電源装置、調光インターフェース、ベースプレートなどを下図のように接続します。
※1延長ハーネスと変換ハーネスの部分は延長・変換一体型ハーネスで接続することも可能です。



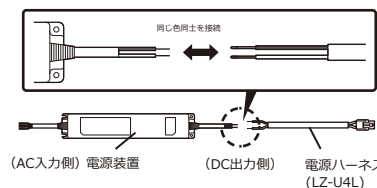
電源端子の接続

●LZ-P03(KLV24050H共進社製)

電源ケーブルの被膜を8mm剥き、被覆を剥いた部分が隠れるように電源端子挿入口の奥まで差し込んでください。



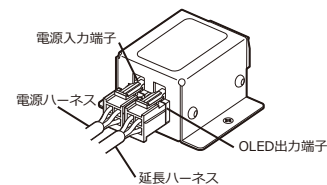
●LZ-P04~06(LPSOL-xxx24-ND-I Lico社製)



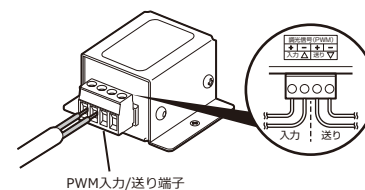
本製品

調光インターフェースの接続

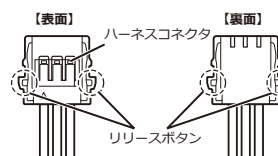
●ハーネスの接続



●PWM調光器の調光信号線の接続

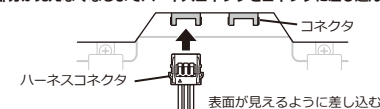


連結ハーネスの接続



ハーネスコネクタの表を上にしてリリースボタンを持ち、コネクタに接続します。カチッと止まるまで差し込みます。ハーネスを軽く引っ張り、抜けないことを確認します。

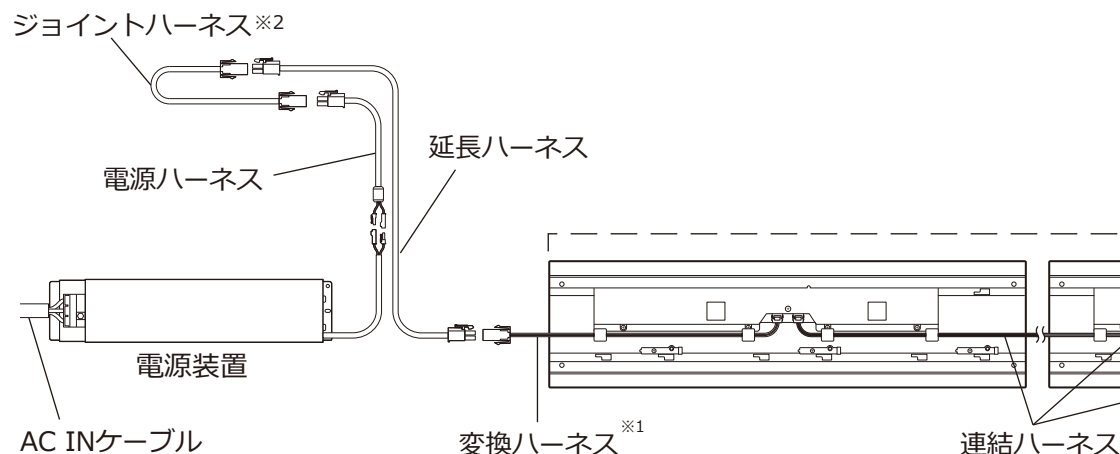
① 金属部分が見えなくなるまでハーネスコネクタをコネクタに差し込んでください。



本製品

調光なしの場合

電源装置、ベースプレートなどを下図のように接続します。
※1 延長ハーネスと変換ハーネスの部分は延長・変換一体型ハーネスで接続することも可能です。
※2 延長ハーネスを使用しない場合は、ジョイントハーネスを使用する必要はありません。

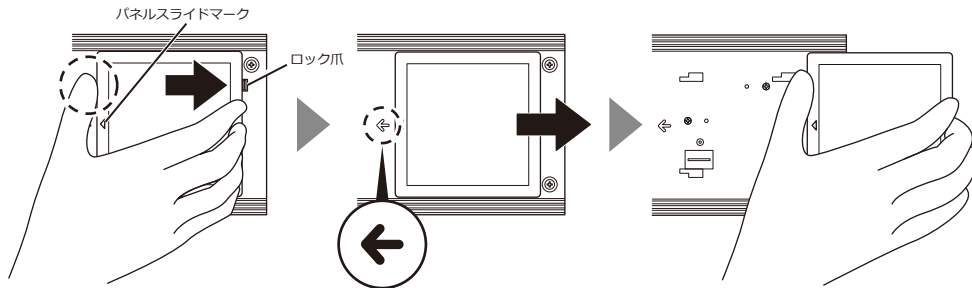


パネルの取り付け・取り外し

有機ELパネルの向きを確認して取り外す

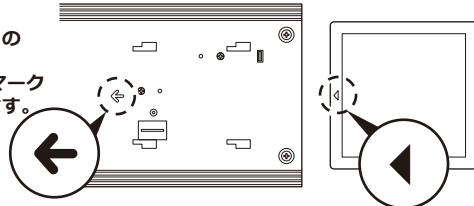
- ①有機ELパネルのパネルスライドマークの位置を確認します。
- ②○の部分に指を押しあてて、パネルスライドマークの反対方向にスライドさせます。
- ③プレートスライドマーク「←」が見えるまで有機ELパネルをスライドさせ、有機ELパネルを軽く持ち上げて取り外します。

落下の恐れがあるので、必ずパネルの両側を持って取り外してください。

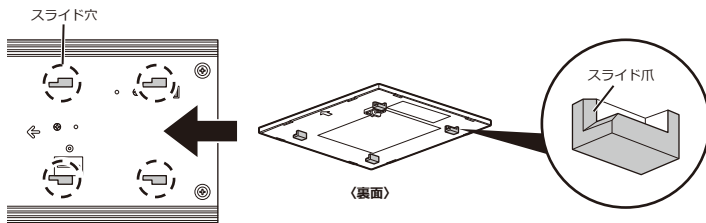


マークの位置を合わせて嵌め込む

- ①有機ELパネルのパネルスライドマーク「▶」と、ベースプレートのプレートスライドマーク「←」の位置を確認します。
- ②有機ELパネルの側面を持ち、プレートスライドマークの位置にパネルスライドマークの位置を合わせます。

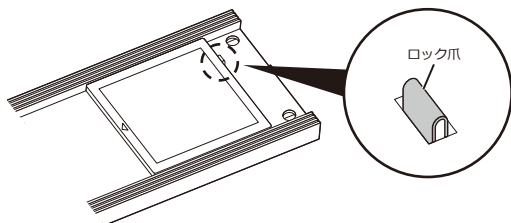


- ③有機ELパネルのスライド爪（4箇所）をベースプレートのスライド穴（4箇所）に嵌め込みます。



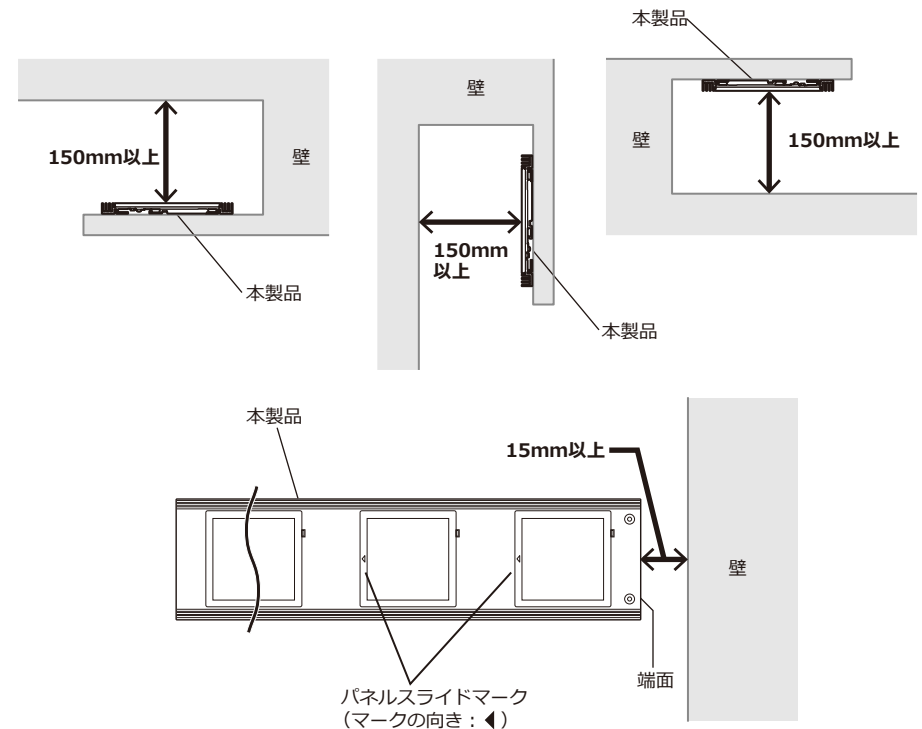
有機ELパネルをベースプレートに固定する

- ①有機ELパネルをパネルスライドマークの方向に「カチッ」と音がするまでスライドさせます。
- ②ベースプレートのロック爪が有機ELパネルの側面に出ていることを確認します。
- ③有機ELパネルを軽く動かし、ベースプレートに固定されていることを確認します。



設置箇所の確認

取り付けに必要な空間

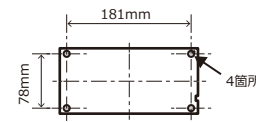


下穴加工をする

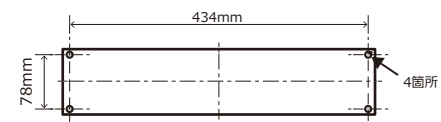
ベースプレートは、ベースプレート用固定ネジ（P.7）4本または6本で壁、天井、棚板などに取り付けます。

- ベースプレートには、取り付け用のネジ穴があります。
- 下図に従い、取り付け用の下穴を加工します。
- ・各ベースプレートの表面穴径：Φ4.2
- ・下穴は施工面および使用するネジ種に合わせて適切な穴径を選択してください。

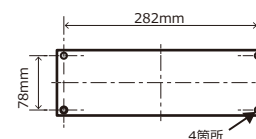
● S/SF-202L/Wの場合



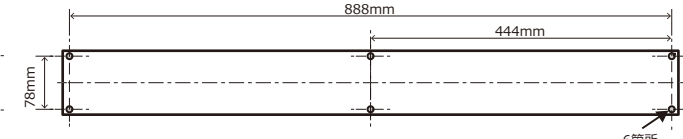
● S/SF-455L/Wの場合



● S/SF-303L/Wの場合



● SF-910-6L/W, SF-910-9L/Wの場合



ベースプレートの取り付け

株式会社 **カネカ**

OLED事業開発プロジェクト

〒107-6028 東京都港区赤坂1-12-32 (アーク森ビル)

e-mail : oled-market@kaneka.co.jp

KANEKA LUCE (商標5895549) およびARCHTECHTURE (商標6464510) は株式会社カネカの登録商標です。

©Kaneka Corporation 2022 株式会社カネカの許可なく複製、改変などを行うことはできません。

KANEKA LUCE ARCHTECHTURE Sシリーズ 取扱説明書

Document No. OBL-4100-008/001 2024年12月 第2版

Printed in Japan

⚠ 注意



S/SF-455L/W、SF-910-6L/Wは、ネジ止めをするときに、有機ELパネルを傷つけないでください。

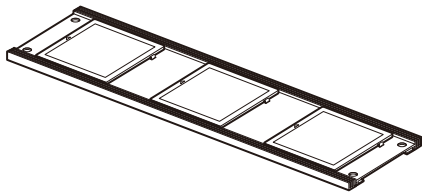
有機ELパネルが傷つくと、故障や破損の原因となります。

●SF-450L/Wの図で説明しています。

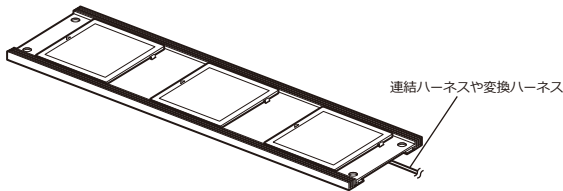
●3台以上連結するとき、ベースプレートに接続した連結ハーネスが交差しないように注意してください。

光源が上向き・下向きの場合

①あらかじめ下穴を開けておいた取り付け面に仮置きします。

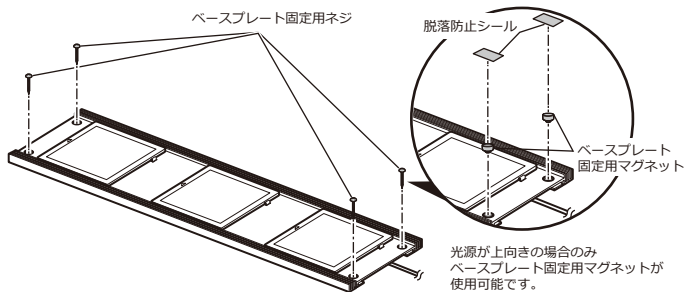


●下図に示すように、連結ハーネスや変換ハーネスは、必ずベースプレート短辺から出るようにしてください。



連結ハーネスや変換ハーネス

②型番に合わせて、ネジ穴にベースプレート固定用ネジで固定します。



ベースプレート固定用ネジ

脱落防止シール

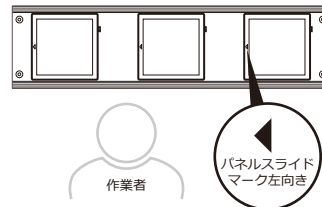
ベースプレート
固定用マグネット

光源が上向きの場合のみ
ベースプレート固定用マグネットが
使用可能です。

③ベースプレートが固定されていることを確認します。

壁面に対して横向きに設置する場合

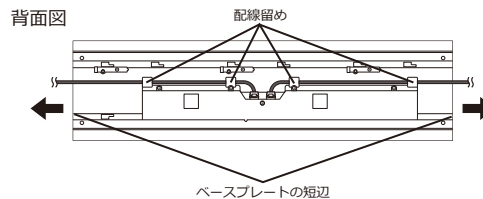
①あらかじめ下穴を開けておいた取り付け面に仮置きします。
下図の通り、パネルスライドマークが作業者から見て左向きになるようにしてください。



作業者

パネルスライド
マーク左向き

●下図に示すように、連結ハーネスや変換ハーネスは、必ずベースプレート短辺から出るようにしてください。
●取り付ける際は、基板カバーの配線留めが上側になっていることを確認してください。

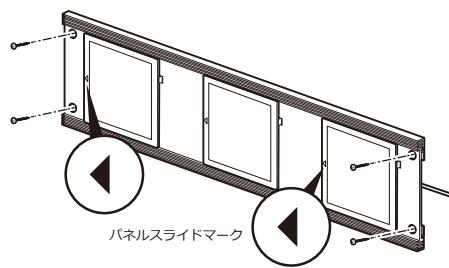


背面図

配線留め

ベースプレートの短辺

②型番に合わせて、ネジ穴にベースプレート固定用ネジで固定します。

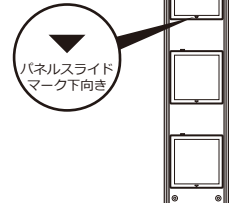


パネルスライドマーク

③ベースプレートが固定されていることを確認します。

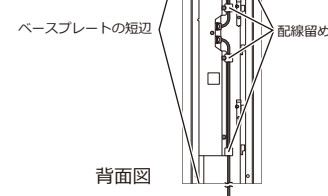
壁面に対して縦向きに設置する場合

①あらかじめ下穴を開けておいた取り付け面に仮置きします。
下図の通り、パネルスライドマークを下を向くようにしてください。



パネルスライド
マーク下向き

●下図に示すように、連結ハーネスや変換ハーネスは、必ずベースプレート短辺から出るようにしてください。
●基板カバーの配線留めが図のようになっていることを確認してください。

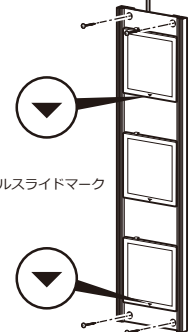


ベースプレートの短辺

配線留め

背面図

②型番に合わせて、ネジ穴にベースプレート固定用ネジで固定します。



パネルスライドマーク

連結して接続する場合は、
必ず下から上方向に器具を
連結してください。

③ベースプレートが固定されていることを確認します。

④S/SF-202L/W、S/SF-303L/W、SF-910-9L/Wの場合→有機ELパネルを取り付ける